



美唄市立東小学校 学校だより

芽生え

令和8年1月30日

第11号

発行責任: 校長 村上 咲枝

学校の教育目標

考える子

やさしい子

たくましい子

『子どもを被害者にも加害者にもしないために』

校長 村上 咲枝

先月号にて、本校児童会が「美唄市優良青少年」として表彰を受けたことをお伝えさせていただきました。その副賞として、「子どもアンケート」に要望があったボールを購入し、その事を子どもたちに始業式にて報告させていただきました。その際、なぜ今回受賞できたのかを改めてお話しさせていただき、どの子も真剣に聞いてくれていました。先日、休み時間に低学年の子とお話をしていると「校長先生といっしょにいじめゼロにすることを頑張るからね。」とお話をしてくれました。なんと!嬉しいこと言ってくれるのだと。涙が溢れそうになりました。また、ある子は「校長先生のお話は長くないから分かりやすい。」と、大人を上手に喜ばせてくれます。東っ子はとてもやさしく育てられています。



さて、先日『いじめ、みちゃった』という絵本と出会いました。「いじめ、みちゃった」(和久田学 作 世界文化社)の作者が約4千人に調査したところ、約半数がいじめ被害を経験し、そうした被害が人生におけるリスクを高めていることがわかりました。「いじめの加害者にも未来がある」と耳にすることがありますが、これは「子どもは過ちから学び、立ち直る力をもっている」という教育的な考えに基づくものです。が、しかし、その使われ方によっては、加害者の責任を曖昧にし、被害を受けた子どもの心の痛みを軽く扱ってしまう可能性があります。『いじめは、どんな理由があっても許されない行為』です。加害の側に立った子どもには、自分の行為がもたらした相手の苦しみを理解し、心から反省し相手に償う責任があります。その責任を果たすことを避けたまま、「未来があるから」と言ってしまうと、それは言いわけにしかありません。一方で、責任をしっかり受け止め、向き合った子どもには、もう一度やり直すチャンスがあることも大切です。それが、社会の中で生きていく力を育てることにつながります。つまり、大切なのは、「加害者にも未来がある」ではなく、「責任を果たしたうえで、未来を築くことができる」という姿勢です。



今月は3回目のいじめ調査があります。「いじめ」をなくすために、様々な取組を行っておりますが、残念ながら、いじめゼロにはなっていない状況です。また、いじめアンケートの項目に「いじめはどんな理由があってもゆるされない事だと思いますか?」があります。このことについても100%とはなっていないのが現状です。まずは、いじめはどんなことがあっても許されないことの認識を持ってもらえるように、学校と家庭、地域で協力して子どもに伝えていくことが、「いじめ撲滅」に大きな力となると考えます。私たち大人が力を合わせて「いじめ」をしない子どもを育てるために、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

全国体力運動能力・運動習慣等調査の結果について

今年度行った体力テストのうち、5年生の結果が送付されましたのでお知らせいたします。本校では、5年生だけではなく全学年で体力調査を行い、個人または学年ごとの課題を分析し、日常の体育の指導を中心に体力向上の取組を進めています。

今後も課題となる種目について改善を図ると共に、引き続きコーディネーショントレーニング事業と連携を図りながら運動に親しむことができる授業づくりを行い、体力向上を進めて参ります。

○各種目について

全国を50としたT得点

	種 目	体力要素	全国との比較（男子）	全国との比較（女子）
①	握力	筋力	ほぼ平均 49.7	ほぼ平均 49.9
②	上体起こし	筋パワー・筋持久力	やや低い 47.9	やや低い 45.7
③	長座体前屈	柔軟性	ほぼ平均 49.2	ほぼ平均 49.1
④	反復横跳び	俊敏性	やや高い 53.7	やや高い 54.3
⑤	20mシャトルラン	全身持久力	やや低い 46.4	ほぼ平均 49.7
⑥	50m走	疾走能力	やや低い 48.6	ほぼ平均 49.2
⑦	立ち幅跳び	筋パワー・筋持久力	やや高い 53.2	ほぼ平均 49.7
⑧	ソフトボール投げ	巧緻性・投球能力	やや低い 48.9	やや高い 54.1

高い（低い）全国平均値より5ポイント以上（以下）やや高い（やや低い）平均値±1~5ポイント、ほぼ平均±1ポイント未満

男子総合評価	8種目中2種目が全国平均を上回りました。反復横跳びは全国平均を3.7ポイント、立ち幅跳びは3.2ポイント上回りました。8種目の体力合計点は、全国平均とほぼ同様でした。
女子総合評価	8種目中2種目が全国平均を上回りました。反復横跳びは全国平均を4.3ポイント、ソフトボール投げは4.1ポイント上回りました。体力合計点は、全国平均を上回っています。

○質問紙調査について

以下の質問項目は、全国平均を上回りました。

- ・運動やスポーツをすることは好き（男子女子） ・体育の授業は楽しい（男子）
- ・体育の授業では、進んで学習に参加している（男子女子）
- ・運動やスポーツをすることに興味や関心がある（男子女子）
- ・中学校で授業以外でも自主的に運動したい（男子女子）
- ・どんな時に体育の授業が楽しいと感じるか→体を動かしてすっきりした気分になった時（男子女子）
- できなかったことができるようになったとき（男子女子） 記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき（男子） 友達と交流したり、協力できたとき（男子女子）
- ・体力テストの結果や体力、運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている（男子女子）

【質問調査の分析】

運動に対する意欲・意識が概ね、全国平均より高い傾向にあります。学校では、今後も様々な機会を通じて、運動に親しむことができるよう働きかけをしていきたいと思います。



2/3	火	スキー学習（3年生） 東中入学説明会（6年生）	17	火	全校朝会
4	水	スキー学習（2年生）	19	木	前期児童会役員選挙
5	木	標準学力検査	20	金	参 観 日（つつひま）
6	金	専門委員会	23	月	天皇誕生日
9	月	4時間授業（全学年）	24	火	参 観 日（1・2年生） 学年レク1年生
10	火	スキー学習（3年生）	25	水	参 観 日（3・4年生）
11	水	建国記念の日	26	木	参 観 日（5・6年生） 学年レク5年生
12	木	スキー学習（2年生）	27	金	6年生ありがとう集会
13	金	4時間授業（全学年）			

東小学校 HP
児童の活動の様子
等ご覧ください。

